

令和 8 年度東北中学校体育大会
第 54 回東北中学校ソフトテニス大会要項

- 1 目 的** この大会は、中学校教育の一環として中学校生徒に広くスポーツ実践の機会を与え、技能の向上とアマチュアスポーツ精神の高揚を図り、心身共に健康な中学校生徒を育成するとともに、東北の中学校生徒相互の親睦を図るものである。
- 2 主 催** 東北中学校体育連盟 東北ソフトテニス連盟 福島県教育委員会 会津若松市教育委員会
- 3 後 援** 東北地区中学校長会 福島県中学校長会 青森県教育委員会 岩手県教育委員会
宮城県教育委員会 秋田県教育委員会 山形県教育委員会
(公財)福島県スポーツ協会 会津若松市 共同通信社仙台支社
- 4 主 管** 福島県中学校体育連盟 会津地区中学校体育連盟 福島県ソフトテニス連盟
会津ソフトテニス連盟
- 5 会 期** 令和 8 年 8 月 5 日 (水) ～ 8 月 7 日 (金)
【日程】
8 月 5 日 (水) 監督会議 13:30～ あいづ総合体育館サブアリーナ
開 会 式 15:00～ あいづ総合体育館メインアリーナ
8 月 6 日 (木) 受 付 8:00～ 会津総合運動公園テニスコート
競技開始 (個人戦) 8:30～
表彰式 (個人戦) 競技終了後
8 月 7 日 (金) 受 付 8:00～ 会津総合運動公園テニスコート
競技開始 (団体戦) 8:30～
表彰式 (団体戦) 競技終了後
閉 会 式 会津総合運動公園テニスコート
- 6 会 場** 【主会場】
会津総合運動公園テニスコート (砂入り人工芝 20 面)
〒965-0827 福島県会津若松市門田町大字御山字村上 164 TEL:0242-28-4440
【開会式会場】 【荒天時競技会場】
あいづ総合体育館 (メインアリーナ 3 面)
〒965-0827 福島県会津若松市門田町大字御山字村上 164 TEL:0242-28-4440
あいづドーム (砂入り人工芝 4 面)
〒965-0827 福島県会津若松市門田町大字御山字村上地内 TEL:0242-28-4440
- 7 参加資格** (1) 学校教育法第 1 条に定める中学校※に在籍し、各県中学校体育連盟加盟校に在籍する生徒で、競技要項により大会参加資格を得、校長が参加を認めた者。
※本連盟では、「中学校」とは中学校、義務教育学校の後期課程、中等教育学校の前期課程又は特別支援学校の中学部とする。
(2) 同一年度内の参加者は、全種目を通じて一人 1 種目とする。
(3) 拠点校部活動の参加
現行の (公財) 日本中学校体育連盟「全国中学校体育大会拠点校部活動参加規程」の範囲内を原則とし、各県中学校体育連盟に承認され、東北大会出場権を得たチームについては参加を認める。
(4) 過年齢生徒の参加については、体力的、技術的要因が大きく関わると考え、満 16 歳に達する年度まで出場できるものとする。
(5) 参加資格の特例 (各種学校等)
① 学校教育法第 134 条の各種学校 (1 条校以外) に在籍し、各県中学校体育連盟の予選会に参加を認められた生徒であること。
② 参加を希望する各種学校は以下の条件を具備すること。
ア 東北大会の参加を認める条件
(ア) 東北中学校体育連盟の目的及び長年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
(イ) 生徒の年齢及び修業年限が我が国の中学校と一致している単独の学校で構成されていること。
(ウ) 参加を希望する学校は、運動部活動が学校教育の一環として、日常継続的に当該顧問教員の指導のもとに適切に行われていること。
イ 東北大会に参加した場合に守るべき条件

- (ア) 東北大会開催基準を守り、出場する競技種目の大会申し合わせ事項に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
- (イ) 東北大会参加に際しては、責任ある当該校校長・教員・部活動指導員が生徒を引率すること。また、万一の事故発生に備え、傷害保険等に参加するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。
- (ウ) 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。
- (6) 参加資格の特例（地域クラブ活動に所属する中学生）※認定地域クラブ活動を含む
 - ① 地域クラブ活動に所属し、各県中学校体育連盟の予選会に参加を認められた生徒であること。
 - ② 東北大会に参加を希望する地域クラブ活動は以下の条件を具備すること。
 - ア 東北大会の参加を認める条件
 - (ア) 東北中学校体育連盟の目的及び長年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
 - (イ) 生徒の年齢及び修業年限が我が国の中学校と一致している（中学校に在籍している生徒であること）。
 - (ウ) 地域クラブ活動にあつては、日常継続的に代表者もしくは指導資格を有する指導者の指導のもとに、適切に行われていること。
 - (エ) 『学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン』（令和4年12月27日 スポーツ庁・文化庁）の「Ⅱ 新たな地域クラブ活動」及び『部活動改革及び地域クラブ活動の推進等に関する総合的なガイドライン』（令和7年12月 文部科学省）を遵守していること。
 - (オ) 当該競技を管轄する中央競技団体もしくは各県競技団体に登録されていること。かつ同じ内容で各県中学校体育連盟に登録していること。
 - (カ) 各県における予選会となる全ての大会において、競技役員や審判など運営上必要な事項に協力すること。
 - (キ) 地域クラブ活動で全国中学校体育大会につながる大会に参加する場合、在籍中学校での大会参加は認めない。その逆も同様である。
 - イ 東北大会に参加した場合に守るべき条件
 - (ア) 東北大会開催基準を守り、出場する競技種目の大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
 - (イ) 東北大会参加に際して、地域クラブ活動においては、責任ある代表（指導）者が生徒を引率・監督すること。また、万一の事故発生に備え、傷害保険等に参加するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。
 - (ウ) 東北大会開催に要する経費については、必要に応じて、応分の負担をすること。
 - (エ) 団体競技（種目）における地域クラブ活動名での出場は1チームのみとする（複数のチームの参加はできない）。
 - ウ チーム編成の条件（東北中体連独自の取決め）
 - 団体競技（種目）に参加する際は、同一県内中学校に在籍する選手でチームを編成することとし、県境を越えたチーム編成は認めない。
 - エ 参加を認めない場合
 - 本大会参加申込に際して、参加条件に虚偽の内容が判明した場合は参加を認めない。
- ※1 この特例は、令和5年4月1日より適用する。
- ※2 上記特例については、専門部ごとに大会参加に関する細則を加えることができる。
- ※3 上記特例については、今後も検討を続けていく。

8 引率者及び監督等

- (1) 学校においては、引率責任者及び監督は出場校の校長・教員（非常勤は除く）・部活動指導員とする。ただし、部活動指導員は教育委員会設置要綱のもと、以下の条件を満たしていなければならない。また、中学校体育連盟が主催する大会（予選を含む）で登録できる学校は1校のみであること。
 - ① 満20歳以上であること。
 - ② 主催者からの要望があった場合、大会運営に協力する姿勢があること。
 - ③ 次のいずれかに当てはまる者とする。
 - ア 教育職員免許法に基づく免許を有する者。
 - イ （公財）日本スポーツ協会公認スポーツ指導資格を有する者。
 - ウ 自治体（含む教育委員会）、体育（スポーツ）協会、中学校体育連盟のいずれかが主催する研修会を受講している者。
 - ※ここでいう「部活動指導員」は、学校教育法施行規則第78条の2に示されている者であり、学校設置者に任用されている者をいう。
- (2) 外部・校外コーチは、校長が認めた者とする。ただし、中学校教職員・校長・部活動指導員が他校の外部・校外コーチとしてベンチに入ることは認めない。また、同一人が複数校の外部コーチにはなれない。

※外部コーチ…校長が学校部活動の指導者として承認した者で、日常的に学校部活動の指導に当たっている者。

※校外コーチ…クラブ・道場などの指導に当たっている者。

- (3) その他の団体においては、同一競技内において、中学校体育連盟が主催する大会（予選を含む）で監督、コーチとして登録できるチームは1校（チーム）のみであること。
- (4) 本大会に出場するチーム・選手の引率者・監督・コーチ・トレーナー等は、運動部活動の指導における暴力・体罰・セクハラ等により任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であることとする。また、外部の指導者は校長から暴力等に対する指導措置を受けていないこととする。校長はこの点を確認して、大会申込書を作成する。また、地域クラブ活動においても指導者に暴力等がないことを代表者が確認して、大会申込書を作成すること。何らかの形で虚偽や暴力等の事実が判明した場合は参加を認めない。
- (5) 地域クラブ活動には、必ず(公財)日本スポーツ協会公認の「コーチ1」以上の資格を有する者が在籍しており、大会においてベンチ入りするものはその資格保有者であること。（ただし、今年度から中体連に登録したチームにおいては、取得中の者でも可とする）
- (6) 個人戦の監督は、2ペア以上出場する場合、出場するペア数までおくことができる。
- (7) 当該校に部活動がない個人種目については、別紙「東北中学校大会引率・監督細則」に基づき特例を認める。
- (8) コーチ確認書（校長承認書）の提出については専門部の申し合わせ事項による。
- (9) 学校において、引率・監督について東北大会開催基準や同引率細則に当てはまらない状況がある場合は所属県中体連が大会実行委員会へ相談すること。

- 9 参加数**
- (1) 団体戦：各県男女2チーム。同一チームの選手6名以上8名以内（対戦の半数を超える場合は可とする）と監督1名で構成する。
 - (2) 個人戦：各県男女6ペア。ただし、前記以外に開催県は2ペア、さらに、開催地区は2ペア出場できる。

- 10 競技規則** 現行の(公財)日本ソフトテニス連盟「ソフトテニスルールブック」及び本大会要項による。

- 11 競技方法**
- (1) マッチは、7ゲームを原則とする。
団体戦：3県ずつ4ブロックのリーグ戦とし、各ブロック1・2位の8チームで決勝トーナメントを行う。対戦は原則2面展開で行う。準決勝・決勝は3面展開とする。
個人戦：トーナメント方式で行う。全国大会の代表決定戦も行う。
【荒天の場合】
 - ① 時程の変更及び会場を屋内に移す場合もある。詳細は監督会議で協議する。
 - ② 屋内で行う場合は、初めからトーナメント方式とする場合もある。
 - ③ 団体戦・個人戦ともに、マッチ数を変更することもある。
 - (2) 組み合わせ
 - ① 団体戦：シードチーム以外は、各県出場チーム監督による抽選とする。
 - ② 個人戦：実行委員会の責任抽選とする。
 - (3) 使用球は、公認球（白色）を使用する。なお、使用球については、個人戦男子はケンコーボール、個人戦女子はアカエムボール、団体戦はダンロップボールとする。

- 12 表彰**
- (1) 団体戦：3位まで表彰し、入賞したチームには団体個人賞を与える。
 - (2) 個人戦：ベスト8（第5位）まで表彰する。

- 13 参加料**
- (1) 参加料一人2,000円とする（登録選手のみ）。
※団体戦と個人戦の両方にエントリーしている選手は、個人戦の参加料は不要。
※参加料の他、大会参加者は熱中症対策費として一人1,000円を参加料と併せて振り込むこと。
 - (2) 参加料と熱中症対策費、宿泊費、プログラム代、弁当代は、令和8年8月3日（月）正午までに、旅行業者が指定する口座に振り込むこと。
※振込先については別紙参照。
 - (3) 参加申込後の出場辞退や欠場の場合における参加料の返金は行わない。

- 14 参加申込** 【申込締切】令和8年7月27日（月）16:00必着
所定の用紙（全国大会の申込書を兼ねる）に必要事項を記入の上、下記の申込先に郵送すること。（ただし、期日に間に合わない可能性がある場合は、下記アドレスにメールを送

ること。また、メールで送った場合、紙媒体でも郵送すること)

【申込先】〒960-0675 福島県伊達市保原町大柳字向山1 伊達市立松陽中学校
第54回東北中学校ソフトテニス大会実行委員会事務局 高橋 邦幸
E-mail: takahashi.kuniyuki@fcs.ed.jp TEL: 024-575-3204

15 諸 会 議

- (1) 東北六県委員長会議: 8月5日(水) 11:00 ~ あいづ総合体育館1階会議室
(2) 監督会議 : 8月5日(水) 13:30 ~ あいづ総合体育館サブアリーナ
※監督会議資料は、7月31日(金) 13:00に全会津中体連ホームページにアップする。

16 宿 泊

宿泊要項は別紙とする。大会出場者(引率者・監督・コーチ・選手)の宿泊については、必ず宿泊要項にある指定業者を通して申し込むこと。

17 そ の 他

- (1) 団体戦の第2位まで、個人戦の上位6ペアまで全国大会出場権を与える。
(2) 選手変更について
① 団体戦で申込後メンバーを変更する場合は、出場校の校長(チームの代表責任者)より各県専門委員長を通して団体戦受付時に大会本部に届け出る。ただし、その後の変更は認めない。
② 個人戦で1名が病気などで出場不可能になった場合は、メンバー変更を出場校の校長(チームの代表責任者)より各県専門委員長を通して、個人戦受付時に大会本部に届け出る。2名とも出場不可能になった場合は原則棄権とする。ただし、個人戦に2ペア以上出場しているチームで、それぞれ1名が出場不可能となった場合、支障のない選手が同条件の選手とペアを組んで出場することを認める。その場合も個人戦受付時に大会本部に届け出ること。その際、いずれの組み合わせに配置するかは大会本部が決める。
(3) ベンチ定員は、団体戦はエントリメンバー8名以内と監督又は、コーチいずれか1名の9名以内、個人戦は選手2名と監督又は、コーチいずれか1名の3名以内とする。外部コーチがベンチ入りする場合、監督は近くで待機していること。また、ベンチサイドは、組み合わせ番号・記号の早い方を審判台の左側とする。
(4) 服装について
別記「東北中学校体育連盟ソフトテニス専門部服装・ゼッケン規定 2025.09-2026.08」による。
(5) 大会期間中の負傷・疾病については、応急処置のみ実施する。学校においては、独立行政法人スポーツ振興センターの定めを適用し、地域クラブ活動においては、当該クラブ代表者の責任のもと加入している傷害保険等の定めを適用する。なお、大会参加者は、健康保険証(マイナンバーカード等)を持参することが望ましい。
(6) 申込に使用する漢字は原則として常用漢字・人名用漢字とし、プログラム掲載も同様とする。ただし、それ以外の漢字の使用を特に希望する場合は実行委員会へ相談すること。
(7) 東北中学校体育連盟では申込書に記載する、選手氏名・学校(チーム)名・学年等の情報は本大会プログラムへ掲載し広く公表するとともに、大会結果集約に利用する。また、成績については報道発表並びにホームページに掲載する。申込書に記載する情報の利用について同意が得られない等、事情がある場合は各県中学校体育連盟を通して東北中学校体育連盟及び開催県実行委員会に連絡をとり、適切に対処する。特に申し出がない場合は上記内容を承諾したものとする。
(8) 観戦者における競技会場内、又は応援席や駐車場等、会場周辺の事故、破損等については、大会主催者や施設管理者は一切責任を負わない。一切の事故は自己責任であることを理解した上で観戦するものとする。
※「会場周辺の事故」には、競技中のボール等の用具が車や人に直撃した場合や、風や雪、雷等、天候の影響で起こった場合も含む。
(9) 自然災害や感染症等により、大会が実施されなかった際の全国大会出場チーム(選手)の決定方法については別に定める。
(10) 自然災害等により、緊急的な対応が想定される場合の連絡手段は「全会津中学校体育連盟HP」を用いて行う。

18 連 絡 先

〒960-0675 福島県伊達市保原町大柳字向山1 伊達市立松陽中学校
東北中学校ソフトテニス大会実行委員会事務局 高橋 邦幸(たかはし くにゆき)
TEL: 024-575-3204 E-mail: takahashi.kuniyuki@fcs.ed.jp

※問合せは必ず各県中体連ソフトテニス専門部を通して行うこと。